

# みでの

永平寺町議会  
だより



第67号 INDEX

令和4年8月19日発行

新議会紹介 議長・副議長あいさつ P2~3  
新議員14名の抱負

そこが聞きたい!  
議員11人が一般質問 P12~17

議会の新構成 P19



押してね!

永平寺町議会  
facebook

永平寺町議会

検索



榎並木とツツジのコラボレーション  
写真提供 伊井 登志彦さん



# 明るく強い町づくり

# 公平・公正な教育

# 防災力の強化

残暑の候、町民の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より当町議会活動に温かいご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、8月の臨時会において議員各位のご推挙をいただき、議長の要職に就かせていただきました。誠に身に余る光栄ではございますが、議長職の重責に身が引き締まる思いでございます。信任をいただきました議員各位の代表者として、議長在任中は議会の円滑な運営と、誰もがこの町に住み続けたいと感じていただけるような魅力ある町、いつまでも安心して暮らし続けられる町づくりを目指して、本町の発展と住民福祉の向上のため、誠心誠意務めさせていただきます覚悟でございます。

つきましては、私の議長在任中、議員のなり手を確保するため、議員報酬の見直し、政務活動費の創設、議会の意見を聞く制度の導入など、いろいろ

な制度のあり方などについて創意工夫を行うための十分な分析、検討を行い、明るく強い町づくりに資する議会改革を進めます。

小中学校の再編等については、教育行政の責任ある立場にある教育委員会の諮問を尊重すべきであり、望ましい教育環境のあり方、地域と連携した学校づくりのあり方については、多様な仲間との学び合いが必要であると考えております。

地域と連携した学校づくりのあり方については、主体的、対話的、深い学びが得られるふるさと学習推進のために必要な予算の確保を強力に進める所存でございます。このたびの初議会においては、議員各位のご理解が得られまして、小中学校の再編等について集中審議するための特別委員会を新たに創設いたしました。本町の本来あるべき教育レベルを更に向上していきたいけるよう将来の礎を築きたいと存じます。

本町にも大変重要な課題が山積しておりますが、議会として様々な課題について皆様のご理解を頂きながら、十分に議論を重ね議会改革に臨みたいと考えております。

今後とも当町議会に對しまして、より一層のご理解と忌憚なきご鞭撻を賜りますことをお願い申し上げます。議長就任にあたりご挨拶といたしま

## 提案する議会

この度、臨時議会において、議員各位の信任により副議長に就かせていただきました。

人口減少など社会情勢が大きく変化する中、少子高齢化対策、地域経済の活性化対策、防災・減災対策等に多くの課題、そして学校再編、幼保再編の喫緊の課題があります。

開かれた議会、行動する議会、提案する議会のもと、豊かな発想をもって活発な議員間討議を重ね、これらの課題解決に臨みます。

議員報酬の見直し、議会の活性化等の議会改革に注力し取り組みます。

議長とともに、二元代表制の一翼を担う議会機能が十二分に発揮できるよう努力します。

今後とも、皆様のご指導、ご協力をよろしく賜りますようお願い申し上げます。



副議長 川崎 直文

議長 中村 勘太郎



長岡 千恵子

★抱負  
町民の皆様と行政をつなぐパイプ役として皆様の「ご意見を伺い、町政に届けていきます。幸福度ランキングが示す幸福が実感できる町になるように努めていきます。

★趣味  
野菜作り・旅行（特に豪華客船での船旅）



清水 紀人

★抱負  
永平寺町の強みを活かした取り組み、安心して生活できる環境づくり、笑顔のために！町民の生活に直結する行政を厳しくチェックし解決策を提言し、責任を持って決めます。しっかりと活動をしていきます。

★趣味  
サイクリング、スポーツ観戦



清水 憲一

★抱負  
町民の皆様の声こそが私を突き動かす原動力となります。偉ぶらずただ実直に耳を傾け、その声を議会に届けるため全身全霊で頑張ります。結果を出すことが全てと考えて一日でも早く成立させ、皆様の付託に応えたいです。

★趣味  
音楽鑑賞、映画鑑賞



上田 誠

★抱負  
「議会は住民のもの」を基本に皆さんの暮らし、福祉、教育、子育てを第一に考え「この町に住んでいてよかった!!」と思えるよう活動してきました。「情熱とロマン」の言葉が大好きで、幾つになっても持ち続けこれからも精一杯頑張っていきます。

★趣味  
写真、旅行、家庭菜園など



中村 勘太郎

★抱負  
永平寺町の皆さんに、この2期8年間で地域の重要な課題を見て感じました。私は、誰にも公平・公正な地域社会を基本理念に、皆さんのご要望に応えるため日々感謝の気持ちで、更に頑張ります。

★趣味  
家庭菜園（果樹）、囲碁、観賞魚（錦鯉）水槽飼育



酒井 圭治

★抱負  
教育福祉、産業、防災などの社会の調和を目指し、真心を大切に誠心誠意、これからの地域課題として子ども居場所づくり、高齢者 障がいを持つ方にも優しいまちづくり、地域産業への支援策や防災にも取り組めます。

★趣味  
陶芸、映画鑑賞



朝井 征一郎

★抱負  
誰もが生きがいを持って暮らせる社会をめざし、人と人とのつながりを大切にすべての人が笑顔になる町、安心、安全に共に支え合える町、高齢者を支える体制づくりの町、子育て支援の町、若い世代が生き生きと暮らせる町を進めます。

★趣味  
温泉旅行、ドライブ



森山 充

★抱負  
過疎化の問題は「待ったなし」です。その問題を解決するには就業機会の拡大が必要と考えます。観光等の産業育成を図っていきたく考えています。私の座右の銘は「千里の道も一歩から」です。

★趣味  
城跡巡り、歴史小説読書、御朱印集め、食品加工



齋藤 則男

★抱負  
住民の声と心を代表し代弁するだけの役割に終始するだけではなく、一歩も二歩も踏み出して常に住民の中に飛び込み、住民との対話を重ね、住民の悩みと声を汲み取りながら議論を重ね、調査研究を進め、議員の職責と議会が持つ具体的な政策の最終決定「行政運営の批判と監視」を達成できるように議会の「員」として懸命に努力をします。

★趣味  
家庭菜園（野菜）



楠 圭介

★抱負  
私に求められることは、過去に縛られることなく、前例無き事例にも恐れず挑む攻めの姿勢であることと自負しております。信頼できる仲間と共に、後世に残すべきより良い永平寺町の形を追求して参ります。

★趣味  
スポーツ観戦、映画鑑賞



川崎 直文

★抱負  
多世代が交流し、支え合い助け合う地域主体のまちづくりを進めます。地域の自然・歴史を再確認し、地域資源を生かした産業の振興に取り組み、活力あるまちをめざします。議会基本条例の議会の機能強化にある政策立案、政策提案および政策提言に注力します。

★趣味  
鮎釣り



川崎 直文

★抱負  
まち（地域）づくりは、コソコソ積み上げていくもの。本町の子育て支援もそう。それが一気にくずされていくのは耐えがたい。声なき声を、これからも議会に届けていきます。

★趣味  
山歩きとぶらり旅、写真も釣り



金元 直栄

★抱負  
町が持続的成長を遂げるためには、教育と産業への「投資」とは、地産地消の積み重ねが、将来大きな成長につながります。コソコソ積み重ね、町と議会の成長に努めます。

★趣味  
スポーツ観戦



滝波 登喜男

★抱負  
無投票で終わりましたが、我々に課せられた宿題は変わることなく山積みしています。気持ちの上では早目早目に取り組み、答を出す、委細がまわらず、がむしゃらに進まなければと思っております。一歩も二歩も前へ！後ろは見えない！

★趣味  
人様の話を聴く、未来を語る、無から有を共に創る！



松川 正樹

★抱負  
無投票で終わりましたが、我々に課せられた宿題は変わることなく山積みしています。気持ちの上では早目早目に取り組み、答を出す、委細がまわらず、がむしゃらに進まなければと思っております。一歩も二歩も前へ！後ろは見えない！

★趣味  
人様の話を聴く、未来を語る、無から有を共に創る！



# 令和4年 第4回定例会報告

議長 奥野 正司

令和4年第4回定例会は、5月23日（月）から6月13日（月）までの22日間開催されました。慎重に審議を行い、可決した内容は次の通りです。

## 議案第35号 令和4年度一般会計補正予算について

総額 **8.5947** 億円

### 【主な項目】

- 永平寺町私立幼保連携型認定こども園施設整備費補助金  
永平寺町初の民間事業者が運営する認定こども園の整備  
2億7,493万円
- 公共交通対策事業  
駅トイレ整備、区画線設置など  
721万円
- 道の駅管理運営事業  
多目的駐車場と管理事務所の増設工事  
1,062万円
- デマンド型交通促進事業  
デマンドタクシー車両2台購入費用  
733万円



近助タクシー

## 報告第1号 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

総額 **2.2220** 億円

## 報告第2号 令和3年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

総額 **1.3770** 億円

令和3年度内完成が無理なものの次年度繰越明許報告

### 【主な項目】

- 臨時特別給付金支給事業  
9,353万円
- 中山間地域総合整備事業  
農業生産基盤と農村生活環境等の整備  
3,600万円
- 道の駅運営管理事業  
道の駅敷地造成工事  
1,364万円
- 特定環境保全下水道建設費社会資本整備総合交付金事業  
中央浄化センターにおける機械設備と電気設備の更新  
1億3,770万円



谷口 ため池



道の駅 禅の里拡張工事

# 令和4年 第3回臨時会報告

議長 奥野 正司

令和4年第3回永平寺町議会臨時会は、4月28日（木）に開催されました。審議された内容は次のとおりです。

## 議案第31号 令和4年度一般会計補正予算について

一般会計補正予算  
総額 **3,109** 万円

### 【主な項目】

- みんなのスタンプラリー第4弾  
2,929万円
- 町営住宅志比塚団地漏水修繕工事  
139万円
- 翠荘浴室ポンプ入替工事  
41万円



みんなのスタンプラリー

## 議案第32~34号 契約締結等審議報告

永平寺中央浄化センター水処理機械設備更新工事（その1）の請負契約締結  
契約金額 1億2,100万円  
契約相手方 新富産業(株)

除雪車の取得  
除雪ドーザ（8t級）1台  
契約金額 1,650万円  
契約相手方 コマツサービスエス(株)

高規格救急車の取得  
契約金額 3,168万円  
契約相手方 福井トヨタ自動車(株)



**高規格救急車の取得**  
問 前の除雪車の請負率を比べる  
と、あまりに高い率となってい  
る。特殊車両ということでは、これ  
までも聞いている。  
答 ここ数年の契約金額を見ると  
若干低くなっている。適正なもの  
と考える。

### 高規格救急車の取得

**除雪車の取得**  
問 指名競争入札でこれだけの失  
格者や辞退者が出たことに対し、  
今後どのような対応をするのか。  
答 幅広く業者を選定したが、特  
殊な車両で半導体などの部品の調  
達が間に合わないとの理由。今後  
は一般競争入札ないし別の取り組  
みを考える。

### 主な質疑応答

## 第3回臨時会議案

承認第3号 令和3年度一般会計補正予算の専決処分の承認について	承認	承認第7号 税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認
承認第4号 令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算の専決処分の承認について	承認	承認第8号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認
承認第5号 令和3年度介護保険特別会計補正予算の専決処分の承認について	承認	議案第32号 永平寺中央浄化センター水処理機械設備更新工事（その1）の請負契約締結について	可決
承認第6号 令和3年度下水道事業特別会計補正予算の専決処分の承認について	承認	議案第33号 除雪車の取得について	可決
議案第31号 令和4年度一般会計補正予算について	可決	議案第34号 高規格救急車の取得について	可決



# 主な質疑応答

## 一般会計予算 第1審議

### ◆総務課

**問** 職員の定年延長での定年前再任用期間勤務は。

**答** 60才で一旦退職するが、65才までフルか、時短勤務の選択ができる国に準じた制度。

**問** ふるさと納税による大学支援の内容は。福大のみか。

**答** 大学支援目的の納税制度、納税額の7割を当てる。他県大、専門学校も該当するが、参加表明は福大のみとなった。

**問** 国の方針で、会計年度任用職員の処遇改善9000円が示されたが。

**答** 会計年度任用職員の保育士、看護師、調理員、児童クラブ指導員を対象に、9000円もしくは3%となっており、近隣市町の状況より、3%の45000円とした。

### ◆契約管財課

**問** 指定管理評価委員会が必要。男女比や2年任期や専門家や入れ替えも必要。

**答** 男女を問わず選任する。評価マニュアルを作成し、統一した基準で評価し、柔軟な対応を可能にする。

**問** 防犯カメラは、設置場所に配

ついては老朽化した屋根からの雨漏りで設計委託が必要になってくる。トイレ工事はコロナ感染症対策として計上している。

**問** 町立在宅訪問診療所は病気で具合悪い方も行かれて場所が分からないと苦勞されると思うので看板の取り付けはありがたいと思う。看板は具体的にどの辺りに設置されるか。医大南通線も電柱巻き付け看板は設置されるのか。



医大南通線の電柱看板

**答** 現在ある看板は消防車庫のほうにひとつ。電柱看板はたまたま空きがあるところを選択してつける。大学前通りについてはコンビニの曲がり角の東と西、ほか御陵小学校北側の西側の通り、小学校と幼稚園の間の通り東側。今度電柱が空くことがあれば追加も検討する。

**問** 健康福祉施設に10年目の改修とすることでプロポーザルなどはいっ

考慮。警察への提供は、条件を付加すべき。

**答** 設置要項を作成。情報提供には、依頼書の提出を求める。

**問** 公共施設によって、指定管理と業務委託がある。整理が必要。

**答** 社会情勢や住民ニーズに対応すべく、フロー化し、各所管課へ調査指導する。

### ◆防災安全課

**問** 個別避難計画の狙いは。住民自ら計画作成に関わるのか。

**答** 避難に不安な方や支援が必要な方に対し、円滑かつ迅速な避難を図ることを目的としている。作成に当たり、区長、自主防災リーダーや民生委員など地域の支援者が協力し地域での支援体制を整えながら作成していくこと。

**問** 町や自主防災組織と民間企業との協定のPRと展開は。

**答** それぞれの協定については、防災講座やサロン、ホームページ、広報誌等で周知している。

### ◆財政課

**問** 公会計化、複式化を進めたために外部委託や職員の育成が必要。

**答** 専門的知識を要する業者委託や、職員の研修を踏まえ対応する。

**答** 議会終了後6月末にはと思っている。

### ◆子育て支援課

**問** タブレット端末購入費でさらにデジタル化としてどういった働き方改革求められるか。

**答** 毎月開催の園長会で導入進めてほしいという要望あった。今後もデジタル化やアプリ導入など現場の声聞きながら進めたい。

**問** すすく育児用品支援補助金は消耗品の使用への支援ということ。さらにチャイルドシートなど大きな備品のシェアリングエコノミーの場の提供も併せて進められないか。



チャイルドシート

**答** 場の提供は持つてきたものをそのまま持

ち帰らない場合や、園児と関係ないご家庭の持ち込みも想定され難しい。フリーマーケットなどの形で提供できたらと思う。

**問** 松岡東幼児園擁壁北側階段改修工事が石垣の部分そっくり残っているが、全体でいくらかかるのか。いつまでかかるのか。

**答** 石垣の部分は現在施工中で6月末に完了する予定。予算は通っているのでその予算内で施工する。今回

### ◆総合政策課

**問** 公共交通、自動走行、デマンド交通の状況は。

**答** 路線バス等の利便性向上のため、交通機関との接続性を確認しながら利用促進を図る。自動走行は荒谷―志比区間に特化。デマンド交通（近助タクシー）は吉野、志比南地区の運行を本年10月から本格運行する予定。

**問** 宅地開発で、以前各小学校区で選定したが、今後の計画は。

**答** 松岡2カ所、永平寺3カ所。上志比2カ所を選定した。選定が農地で造成費が高く、今後は宅地、雑種地を選定し、規模も5戸前後を想定し、年度内に進める。

### ◆農林課

**問** 担い手育成事業等で、トラクター等の支援が幾度とあるが、制度化が必要ではないか。

**答** 前身の集落営農組織から3回目、県、町の別々の補助事業対象としている。JA中心で担い手協議会を立ち上げ、要望を図りたい。

**問** 新型コロナウイルス対策の支援は。

**答** 1500/反の支援や、肥料代の支援等を行っている。

### ◆商工観光課

**問** 新型コロナウイルス対策として、永平寺割の実施で不公平のないように。

は階段の部分の工事の予算が計上されている。

**問** 新園の建築、資材の高騰について話されている部分はあるか。

**答** 新園については4月13日に入札しており、しっかり工事ができるといふ前提で入札されている。4月以降も建築会社、設計会社にも確認したところ、問題なく工期内に終わると確認している。

### ◆学校教育課

**問** トイレ改修の進捗は。

**答** 各学校の要望により、優先順位をつけ順次修繕している。また、避難所としての整備も行う。

**問** ネットワーク環境整備はお願いしたい。また、教材のデジタル化に向けても検討を進めて欲しい。

**答** 次期5ヶ年に向けて検討している。また、県の事業として小5以上は2教科デジタル化となっている。

### ◆生涯学習課

**問** 地域おこし協力隊に期待するが、継続性や組織作りの支援は。

**答** 地元の方々を紹介している。また、映画撮影をしたいとの意欲があり、ロケ地の選定も行っている。

**問** B&Gや河川公園等トイレ改修が行われているが進捗は。

**答** 洋式化の検討を視野に入れ改修を進める。

## 議案への賛否討論

議案第35号

令和4年度一般会計補正予算について

反対討論 金元 直栄

農家への支援は一歩前進だが、思ったほどではなかった。反対の理由は、①保育士等の処遇改善が国の示した1/2にとどまっている。②幼児園の民営化支援が盛り込まれているが、園の規模や保育内容は答申から大きくかけ離れていること。③宅地開発で場所は決まるまで示さないとして進めていること。④学校の統廃合の進め方、あまりにも急すぎだ。地域住民に大きな不安のある中での強行には反対だ。まず地域の振興策こそ示すべきだが、それが見られない。以上の理由で反対する。

賛成討論 江守 勲

①保育士の処遇改善は、賃金5%アップし、会計任用職員の待遇改善もされている。  
②米価下落対応とし



# 議案への賛否討論

て、生産者と協議会を立ち上げ検討する。  
 ③民間園は、答申に沿った内容であり、保育士の人数も基準より多く配置される。  
 ④宅造についても、候補地の選定をしながら進める。  
 ⑤小中学校再編についても、住民の声を聞き進める。  
 以上を確認したので賛成する。

## 反対討論 上田 誠

少子高齢、人口減少、コロナ感染の社会情勢が、地域の疲弊やコミュニティの衰退が顕著化の中、ワクチン接種、商工消費対策、生活弱者への対応や教育、防災、インフラ等必要予算と認識しているが、①支え合い社会の拠点組織作りの具体策②幼保、小中の統廃合③一般高齢者の予防対策など今後の少子化、人口減対策や共生社会を目指す具体策が不十分と考え反対する。

## 賛成討論 酒井 秀和

令和4年度一般会計補正予算については、子育て支援の充実や消防・救急体制の充実、観光の振興、新型コロナウイルス感染症対策事業、そして令和3年度の事務事業検証など議会提言

分を盛り込んだもので、今後の町政運営に必要な予算であると認められる。

## 請願第1号

「水田活用の直接支払い交付金」の見直しの中止を求める請願

## 賛成討論 金元 直栄

減反田につき、5年間稲の作付けをしない田は、水田として認めないとは、中山間地域は大打撃となり、自治体の農業施策にも大きな影響を与える。この請願すら認めないという自民党系議員の扱いは、全く理解できない。  
 施策の全体を捉えていないを不採択の理由にするなどは、最低の口実付けにしかなくなっていいのは寂しい限りだ。

## 反対討論 川崎 直文

「水田活用の直接支払い交付金」の見直しについて、国は現場の課題を検証しつつ進めていくとしている。  
 自治体、地域における水田、現場の課題を検証しながら、今後の方向性を決めていくことを求めるべきで、今回の見直しの中止を求める請願に反対する。

## 賛成討論

滝波登喜男

この請願は農業者を守るためのもので、総務産業建設常任委員会が提案している意見書と趣旨は同じである。よって、この請願は趣旨採択という取り扱いにすべき。

## 請願第2号

インボイス(適格請求書)制度の中止を求める請願

## 賛成討論 金元 直栄

シルバー人材センターからの陳情は採択したのに、この請願は認めないのは矛盾している。  
 消費税非課税者からも消費税を徴収するためのインボイス発行することが、消費税を納めない中小業者を物に卸さないことにもつながることから、この請願は採択すべきだ。

## 反対討論 酒井 和美

売上一千万以下の消費税免税はそもそも小規模事業者の従業員数が少なくレシート発行数が多いため業務負担をなくすもの。会計のデジタル化で効率化が進みインボイス制度は実現可能となっている。  
 また商品付加価値の高い事業者は取引に影響がないと言われしており、大量生産の海外輸入品

に對抗し、強いものづくりを国民に訴える制度であると考える。

## 請願第3号

保育所等の最低基準(職員配置・設備の面積基準)と保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書の提出を求める請願書

## 反対討論 酒井 秀和

永平寺町においても保育士の処遇改善は行われたばかりで、請願第3号に記載されている内容については十分な検証が必要。今回は「採択」ではなく「継続審査」が好ましい。

## 賛成討論 長岡千恵子

子育てをしている時の子どもにはどんなに手をかけても、かけすぎているということはない。また、広い保育スペースで自由に動き回れることで伸び伸びと豊かに育つことが子供にとって重要。子どもたちに手をかけるには保育士の処遇改善を行い人数と保育の質を確保することが要。よって賛成する。

## 反対討論 江守 勲

この請願の、住民の声は、名古屋市など都会の声であり、永平寺町の住民の声ではない。また、保育士の処遇改善について

# 議案への賛否討論

は、賃金5%アップや会計年度任用職員の処遇改善しており、保育士の面積基準も適正である。  
 以上のことから、この請願に反対する。

## 賛成討論 滝波登喜男

幼保適正化委員会での答申の中で、1クラス20人程度とある。また、保護者アンケートの中で、保育士の処遇改善を求めていることを考えると、この請願は採択すべき。

## 反対討論 酒井 和美

委員会の中では保育園元園長さんからの成り手不足のお困りの声を委員長が紹介されたが、自分は働く環境の効率化・合理化を求める声を預かっており紹介させていた。町は県内で給与が高いほうであり、配置密度としてもよい状態にもかかわらず、成り手問題に困っているというのは、その他の処遇改善が求められている証である。

## 賛成討論 上田 誠

保育所の設置の最低基準は、4・5才児30人に保育士1人は70年以上前の基準であり、小学

校の平均児童数は22・7人で、今後は20人前後の見込み。コロナ禍にあつて「密」を回避するために、職員配置、面積基準、並びに保育士の処遇の抜本的な改善を求め、今後の子どものため、ゆとりある保育環境が保護者との信頼関係を築くことにもつながるため賛成する。

## 発委第4号

保育所等の最低基準(職員配置・設備の面積基準)と保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書

## 反対討論 酒井 秀和

請願第3号で述べた通り、意見書提出を決定するのは時期尚早である。

## 賛成討論 滝波登喜男

幼保適正化の答申を踏まえて子育て行政を行っている本町として、自信を持って国に意見書を提出すべき。このことが国で認められると、今後の幼児園運営に大きく寄与する。



第4回定例会議案			
報告第1号 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	議案第42号 町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
報告第2号 令和3年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	議案第43号 消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第35号 令和4年度一般会計補正予算について	可決	議案第44号 令和4年度一般会計補正予算について	可決
議案第36号 令和4年度介護保険特別会計補正予算について	可決	発委第2号 町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第37号 令和4年度立在宅訪問診療所特別会計補正予算について	可決	請願第1号 「水田活用の直接支払い交付金」の見直しの中止を求める請願	不採択
議案第38号 令和4年度下水道事業特別会計補正予算について	可決	発委第3号 「水田活用の直接支払い交付金」の見直しについて柔軟な対応を求める意見書	可決
議案第39号 令和4年度農業集落排水事業特別会計補正予算について	可決	請願第2号 インボイス(適格請求書)制度の中止を求める請願	不採択
議案第40号 令和4年度上水道事業会計補正予算について	可決	請願第3号 保育所等の最低基準(職員配置・設備の面積基準)と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書の提出を求める請願書	不採択
議案第41号 指定管理者評価委員会設置条例の制定について	可決	発委第4号 保育所等の最低基準(職員配置・設備の面積基準)と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書	不採択

議案への賛否一覧 議席順に掲載(賛 賛成 反 反対 一欠席 □退席) ※議長(奥野正司)は採決に加わりません

	松川	上田	中村	金元	滝波	齋藤	江守	伊藤	長岡	川崎	酒井和	酒井秀	朝井
議案第35号	賛	反	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第1号	反	賛	反	賛	賛	反	反	反	賛	反	反	反	反
請願第2号	反	賛	反	賛	賛	反	反	反	反	反	反	反	反
請願第3号	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	反	賛	反	反	反	反
発委第4号	反	賛	反	賛	賛	賛	反	反	賛	反	反	反	反

\*反対または退席があった議案だけ載せています。したがって、その他議案等13件については全員賛成です。



## 議会・行財政改革特別委員会報告

委員長 江守 勲

当委員会は、6月6日開催の全員協議会で議会ITプロジェクトチーム（議会ITPT）報告および2年間にわたる当委員会を総括する報告書を提出した。また6月13日の全員協議会では、当委員会報告書の一部を追加した報告書を再度提出し、改選後の新たな議会に申し送ることを確認した。

### 〈総括した主な事項〉

- 議員報酬の見直し
- 議会の電子化
  - 議会ITPTのこれまでの流れ
  - 議会IT化およびタブレット導入の流れ
- 本会議制
- 活発な委員会活動

## 議会運営委員会報告

委員長 江守 勲

### ■議会委員会条例一部改正

近年の新型コロナウイルス感染症のまん延あるいは大規模災害発生等の社会情勢を再度鑑み、委員会が開催出来ない場合において、オンラインを活用して委員会を開催し、不測の事態においても正常な議会機能を発揮させるため、委員会開会の特例規定を定める発委第2号「永平寺町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について」を第4回定例会に提出し、全会一致で可決した。

### 〈改正内容〉

#### 「永平寺町議会委員会条例」

第13条の2 委員長は新型コロナウイルス感染症その他重大な感染症の蔓延、または大規模な災害等により、委員会を開催する場所への委員の参集が困難であると認める場合は、映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話することができる方法（以下この条において「オンライン」という。）を活用して委員会を開催することができる。  
2 前項の規定により、開会する委員会において、オンラインによる出席を希望する委員は、あらかじめ委員長の許可を得なければならない。

## 常任委員会報告

## 委員会発議で意見書1件を提出

総務産業建設常任委員会 委員長 酒井 秀和

6月9日に全員出席のもと委員会を開催し、協議案件を慎重に審議した。

### 請願第1号 全員一致で不採択

「水田活用の直接支払い交付金」の見直しについて中止を求める請願

#### 【主な意見】

「現場の課題を検証しつつ」と表現されるとおり、各自治体や生産現場の実情に配慮した形でしっかりと取り組んでもらいたい。

### 委員会発議で意見書提出を決定

「水田活用の直接支払い交付金」の見直しについて柔軟な対応を求める意見書

#### 【主な意見】

請願第1号の見直しの中でなく、制度見直しの設計段階で各自治体や従来から営まれている立地環境等々、生産現場の意見を取り入れることで農家が希望をもって永続的に営農できるような柔軟な対応が必要である。

### 請願第2号 全員一致で不採択

インボイス（適格請求書）制度の中止を求める請願

#### 【主な意見】

対象事業者の負担は理解できるが、インボイス制度は益税をなくするための制度であり必要。

### 陳情第2号 全員一致で継続審査

北陸新幹線が大阪に延伸するまで、特急「サンダーバード」「しらさぎ」をJR西日本・JR東海の運営・運行で現行のまま存続させることを求める陳情

#### 【主な意見】

県内では既に株式会社ハピラインふくいが発足しており、県の要望に対してJR西日本・東海の対応を確認する必要がある。

#### 議会と防災

豪雨災害は梅雨明け以降の確率が高いため、実災害に向けた準備が必要。



常任委員会開催

## 付託案件 請願第3号審議・採決

教育民生常任委員会 委員長 金元 直栄

教育民生常任委員会は、6月定例会中の6月9日、全委員の参加で開催された。

審査案件としては、定例会開催初日に付託を受けた「保育所等の最低基準（職員配置、設備の面積基準）と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書の提出を求める請願書」。

#### 採択を求めた理由としては、①

保育士の配置基準は、昭和23年、74年も前に設けられ、そのままとなっていること。特に4・5才児の30名は、今日の現場に合わなくなっている。特に、コロナ禍では児童に対し、ゆとりある対応が求められる。②小・中学校でも少人数学級が実施されつつある。③本町の幼・幼・保施設再編検討委員会の報告でも、3・4・5才児については、1クラス20名程度が適当」となっていること。④保育士の処遇改善については、国が是正を勧告したとおり、あまりにも処遇に差がある。ことを示した。

審議では、コロナ禍と基準の見直しは別。処遇改善、国の示した

採決の結果は、3対3となり、委員長により、本請願は採択とし、併せて意見書の提出も決め、閉会した。



常任委員会開催

## 議会活動レポート

ホームページ・facebookに随時更新中!

4/17

町民清掃の日



4/28

あわら市視察



5/12

越前市視察



5/28

水防訓練



7/1

社会を明るくする運動





# 問&答

# そこが聞きたい!

## 6月定例会 一般質問

11名の議員が町政全般について、一般質問を行いました。  
一般質問は議事録に基づき質問議員本人がまとめています。

### 一般質問 目次

酒井 秀和 … 12P	齋藤 則男 … 13P	朝井征一郎 … 13P
松川 正樹 … 14P	江守 勲 … 14P	長岡千恵子 … 15P
川崎 直文 … 15P	上田 誠 … 16P	金元 直栄 … 16P
滝波登喜男 … 17P	酒井 和美 … 17P	

### 問 まちの次世代を担う若者のために 答 良い環境を勘案しながら進める

**問** 子育て支援の充実に向けて良質な保育環境を維持しつつ、民間園の導入拡大は重要な取り組みだと考えている。

**答** 子育て支援課長 保護者や関係者の声を聞いて進めることが第一。選択肢を拡げる中で老朽化施設リフレッシュの観点から、民間園の導入も選択肢の一つと考えている。

**町長** 全国的には7割が民間園。施設の充実や子ども達の環境を整えるのに民間園は一つの選択肢になると考えている。

**問** 令和4年度永平寺町教育方針の重点努力事項達成のためには現状のままでは困難である。議論を交わすこと

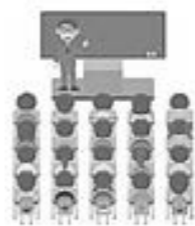
**答** 運動の基本となる陸上競技については町内に指導者も多く、学習塾と同様の考え方で陸上教室を定期的開催するなど、今以上に子育て世代に選ばれる



酒井 秀和 議員

まちとされるよう検討してほしい。

**教育長** 中学校の部活動は過渡期にあり、ただはつきりとした方針が示されていないが、中体連との兼ね合いも注視しながら前向きに検討していきたい。



**【その他の質問】**  
**問** 小さなコミュニケーションづくりの支援を  
**答** 費用面や人材面で補助している。

### 問 過疎地に指定された上志比地区は

**答** 現行のサービスに変更なし



齋藤 則男 議員

**問** 過疎地に指定された今、これからについてはどのように考えているのか。上志比地区に住んでいる住民に対し、希望の持てる明るい材料の提供、これらの取り組みは。

**総合政策課長** 過疎地域に限らず、これからの地域で活躍する人、活動する人への支援がこれから大事になってくる。

地域がにぎやかになるように、関係課とも連携して取り組んでいく。

### ◆小中学校のこれから のあり方について

**問** 町内の小中学校のこれからの方針について答申された内容を、教育委

員会において検討し、諮問の答申を踏まえ、今年度中に町としてその方向性を示すとのこと。答申の内容は、町として本当に望むものであったのか。

**合** 併、再編の大きな目的は何か。そこに通学する児童や生徒たちのことを第一に考え、これから取り組む再編計画を進めていただきたい。

**教育長** 子どもの教育のためということが一番に考えている。将来の子どもたちにとってよりよい環境、教育環境を整備するということを最優先に考えている。

なお、再編にあっては、することが決まり次第、準備委員会を立

ち上げて、子どもたちが安全、安心して学校生活を送れることを前提に協議していく。

**提案** 小中学校の再編について、この際、町内の全ての小中学校を廃止し、新たに合併特例債、過疎債等の有利な財源を活用した町立の新しい小学校、中学校を新設することの実現はどうか。このくらしいの発想を持った教育行政を進めていただきたい。



再編?上志比中学校

### 問 人が集まる遊び場整備計画を

**答** 補助基準額を活用しながら整備する

**問** 町では人口減少対策、子育て支援福祉、産業振興など、住み良い町、住みたくなる町に、人が集まる遊び場の全天候遊び場施設の全天候遊歩場施設の計画は。

**副町長** 子どもたちが安心して遊べる公園や施設というのは大切だと考えている。町内公園整備検討会を設置して検討している。

県が今年から実施する子ども遊歩場整備事業の活用も検討している。(補助基準額が1億円)市町が実施する全天候型の子どもの遊び場整備に要する費用を助成するもので、この補助金も活用しながら、計画的、総合的に公園の整備を進めていく。

**問** 北陸新幹線県内開業に向けた企業誘致について、町内の宿泊施設が無い。大型宿泊施設や健康ランド誘致など観光地の新規創業を支援し、健康な町づくりで人が集まる町、人が訪れる町はどうか。

**総合政策課長** 2024年の北陸新幹線の県内開業に向けて、国内外、県外から人を呼びこむ交流人口の増加に向けた政策で、今後も企業誘致の情報収集を行い、関係機関と連携を図り進めていく。



朝井征一郎 議員

定住の促進、また町民の町への愛着、住み続けたいという意識の醸成につながるものと考えている。

**問** 事業者、困窮者の負担軽減を、原油、食料品などの値上げが相次ぎ生活困窮者に支援として、地方創生臨時交付金の拡充を。

**総合政策課長** 原油・資材高騰・物価高騰における緊急対策や、県の動向も注視し、町の状況も十分確認をして対応を進めたい。





問 永平寺地区小学校を1校にするのか

答 前々からのスケジュールで検討する



松川 正樹 議員

問 16年前の町村合併と同じ風景を見ていよう。先の合併は、合併の背景という言葉に惑わされて、多くの問題を残したまま結果を出すことを急いだ。今回も同じ。責任論が出てこない。統廃合の責任は2つある。一つは、なぜ事態を傍観していたのか。もう一つは、事態の悪化をなぜ食い止めなかったのか。

か。小中学校の児童数の推計表を見るとすぐ問題点が見える。今からでも責任を果たすべき。3つを一つにしても10年も持たない。別の立て直し策を探るべき。

私も参加したことがあるが、その後どうなったのか。どの程度実行できたのか気になる。一度結果を調べてほしい。



学校の在り方検討委員会

問 少し慌ててほしい。そろそろ正直に伝えた方がよい。

町長 前々からのスケジュール通り進めている。町の方針はまだ。学校が閉じて物事を考えている。交流や地区を越えた活動を行っている。

問 町には、3つの都市計画があるが、見直しの状況は。

建設課長 3つの都市計画を1本化、単独化する都市計画区域の早期再編と、市街化調整区域内における移住・定住や企業誘致を推進するため開発許可基準の早急な緩和を県に要望している。

町長 吉野地区振興会や施設等との書面が各戸配布されたが、どう規制緩和されたのか。

問 好機を生かしたまちづくりを

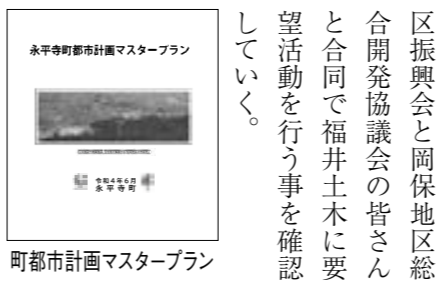


江守 勲 議員

建設課長 3つの都市計画を1本化、単独化する都市計画区域の早期再編と、市街化調整区域内における移住・定住や企業誘致を推進するため開発許可基準の早急な緩和を県に要望している。

町長 思いのある報告書はその時の思いを大切にしていきたい。

町長 思いのある報告書はその時の思いを大切にしていきたい。



町都市計画マスタープラン

問 放課後児童クラブで給食の提供を

答 諸課題があり、対応は難しい

問 町内7小学校の児童数と放課後児童クラブの利用者数は。

子育て支援課長 7校合計の児童数は862人。児童クラブ利用者は306人で35・5%。長期休暇利用者31人38・4%。

給食の提供ができないか。幼稚園として。幼児園も段階的な措置がとれないか。

問 多くの児童が利用している。長期休暇時のお弁当持参は栄養のバランスや食中毒など不安である。この問題点をどう考えているか。

子育て支援課長 幼児園のお弁当が6月から9月は中止している。園とクラブでは空調の状況の形も異なる。

子育て支援課長 引継ぎをしっかりして子どもたちの不安を取り除ける対応をしていきたい。

問 食への対応は

問 学校が閉校する場合、在校生の居ない卒業式が終わってから

問 学校が閉校する場合、在校生の居ない卒業式が終わってから



幼稚園の園舎

問 総合振興計画の後期見直しは

答 計画事業を評価し、年度内に見直す

問 シンケート調査等でKPI指標の検証とは。

総合政策課長 総合振興計画に目標となる39の指標・KPIがある。前期5年間の事業成果として、町民の方向に評価をいただく項目について満足度と重要度を数値化し検証する。

問 見直し、策定スケジュールは。

問 社会経済情勢の変化や計画事業の評価などを踏まえ、見直しを行うとある。Withコロナ、Afterコロナの社会への変化を捉えるのか。

総合政策課長 基本施策のKPI、39項目の事業に対しての拡充、継続、完了の評価を行う。国、県などからまた

問 計画事業の評価し、年度内に見直す

問 計画事業の評価し、年度内に見直す

問 計画事業の評価し、年度内に見直す

問 計画事業の評価し、年度内に見直す

総合政策課長 新型コロナウイルス ウイルス 感染症防



平成29年3月に策定の第二次永平寺町総合振興計画

問 まちづくり支援、助成事業の推進



問 小中統廃合子育て教育の町逆効果

答 教育環境の担保生徒数だけでない



上田 誠 議員

問 当町は今も、子育て教育充実の町として複式学級解消の教員、要支援生徒の支援員、音楽等専科の教員配置や、幼小・小小・小中連携教育、給食や医療費の無償化など他市町に先駆け、子育て教育充実の町を実践している。答申の冒頭にも「質の高い教育が進められ将来にわたって維持し発展していく必要性が望まれる」とある。しかし、今後の児童生徒数の推計のみで校名をあげての結論となっている。

町長 町は子育て教育環境の充実を図っている。教育委員会の見解では1クラス4〜5人いないと複式解消はできず、1人のクラスが

良い環境かどうかを現場や地域の中で聞き、環境を担保する責任がある。生徒数の推移だけの結論ではない。

問 統廃合は地域との関係を抜きにしては論じられない。子どもにとって教育の場と同時に、生活の場として直視する必要性。学校を支える地域や、まちづくりの拠点として公共施設の位置付けが今後重要。答申にも「子どもに求められる資質や能力は学校のみで育成されるものでなく地域住民が学校を支え地域との連携が求められる」とある。

教育長 配慮事項に「小学校においては地域との結びつきが強いことを考慮して存続



町長 子どもの環境を作る予算を投入してしっかり手当てする。

の可能性を」とある。答申は教育的視点が前提。地域とは意見交換会でしっかり意見を聞きに行く。

問 全国には小規模校を逆手にとつての教育や、まちづくりを実践する自治体がある。県都に近く、交通自然と今までの実績を売りとして特化し、生徒を確保する施策を地域と連携した方針を示すべきではないか。

問 学校の統廃合、周辺地域では地域壊しの最後通告になりかねない。その前に町が地域振興に取り組むべきと訴えてきたが、全く見られない。



◆保育士の配置基準の見直しを

問 74年前(昭和23)に設けられた、4・5才児への保育士の配置基準、30人に1人は時代遅れ。本町への答申でも1クラス20人程度と示されている。民間の新園は150名以

問 学校の統廃合は地域壊しにつながる

答 大人の責任で環境整備が必要



金元 直栄 議員

進めてきたわけではない。町長 決して地域をないがしろにはしていない。しかし、地域のための学校なのか、子どもたちのための学校なのか。大人の責任で環境の整備は必要だ。

上の規模になる見直しは、答申への逆行だ。これで災害時に園児の安全は守られるのか。子育て支援課長 令和4年から6年に本町の園児数がピークとなり、松岡小校区で325名となることから、他の園の定数との関係で、新園は150名定員とした。1クラス30名以上になれば、保育士をもう1名配置する。

災害対応は昨年、臨時休園のガイドラインを策定した。

【その他の質問】問 本町にも支給型奨学金の創設を。答 教育ローン利子補給事業が好評のため継続する。

問 創意工夫を凝らし、小規模校の存続を

答 地域で意見交換し柔軟に対応



滝波 登喜男 議員

問 学校のあり方についての答申では「このような生徒数では共同の学びができず至急改善が必要」とある。しかし、文科省は全国小学校の45%が小規模校である現状で、存続させる独自の具体策があれば認めると言っている。長野市の特色ある教育を参考に、独自の創意工夫を凝らし存続することも選択の一つである。

◆好機到来。積極的な企業誘致活動を

問 中部縦貫自動車道が全面開通すると、中京地区が近くなり企業進出が望める。特にトヨタの関連工場など誘致のためのトップセール

をやる考えは。近隣都市との競争に負けないうよう、未来の投資という考えで積極的な誘致活動を。

町長 企業から進出の話をいただき、永平寺インター・上志比インター周辺を案内するが、ゴールには至らな

とは望んでいないが、この人数の減り幅の中で一度議論して進めたい。いろんな立場の方の意見を聞き、柔軟に対応していく。

◆3期目の目指すまちづくりは

問 過去8年間を踏まえ、この4年間をどのようなまちづくりを目指すのか。

町長 少子高齢化、地方創生、災害などの課題に取り組み、特にコロナでは人とのふれあいが大事だと感じた。この経験から、ふれあいや笑顔を大事にし、ここで生活してよかつたと思える町となるよう、様々な課題の解決のためバランスのとれた政策を実施していく。

い。しかし、最近永平寺町のブランドイメージが高まっており、規制緩和を図りながら積極的に進めていく。

問 当町のゼロカーボンシティ宣言は

答 来年度、次世代に繋げる覚悟の宣言として行う



酒井 和美 議員

問 永平寺口駅には再生可能エネルギーを活用した急速充電機がある。もつとPRし、EV車普及を図っては。総合政策課長 環境基本計画改定に環境性能車普及を計画に反映していく。道の駅充電機と併せPRしたい。

問 嶺北は豪雪傾向により耐荷重の大きい太陽光パネルの設置が求められるようになった。北海道などの壁面垂直設置技術は福井の一般家庭では導入できない。設置の難しさに

ついて県と協議する必要があると思うが。総合政策課長 必要があるときは、しっかりと県とも協議したい。

問 バイオマスボイラーや学校の太陽光パネルは。防災安全課長 バイオマスはそこまでの発電はないと聞く。学校は教材として使用するのみ。

問 永平寺口駅の急速充電機は停電時使用可能か。防災安全課長 蓄電残量があれば可能と聞

く。鍵管理はえちぜん鉄道。問 大野市は二チコン、日産と協定により停電時の電力確保を行っている。可搬型給電器など災害時の備えとして用意は。防災安全課長 町ではトヨタモビリティ株式会社福井支社と「外部給電可能な車両からの電力供給」に関しての協定締結を進めており、可搬型外部給電器の購入は検討したい。



令和4年  
8月1日より

# 議会の新構成

(◎ 委員長 ○ 副委員長)

議長：中村 勘太郎

副議長：川崎 直文

監査委員：長岡 千恵子

## 町議会

### 議会運営委員会

◎上田 誠 ○齋藤 則男 酒井 圭治  
長岡千恵子 朝井征一郎 金元 直栄  
滝波登喜男

### 総務産業建設 常任委員会

◎酒井 圭治 ○清水 紀人 森山 充  
清水 憲一 滝波登喜男 朝井征一郎  
川崎 直文

### 教育民生 常任委員会

◎金元 直栄 ○長岡千恵子 齋藤 則男  
上田 誠 松川 正樹 楠 圭介  
中村勘太郎

### 予算決算 常任委員会

◎朝井征一郎 ○森山 充 (他 全議員)

### 議会・行財政改革 特別委員会

◎滝波登喜男 ○楠 圭介 (他 全議員)

### 幼・保再編検討 特別委員会

◎上田 誠 ○齋藤 則男 (他 全議員)

### 学校再編検討 特別委員会

◎齋藤 則男 ○松川 正樹 (他 全議員)

### 議会広報 特別委員会

◎川崎 直文 ○長岡千恵子 酒井 圭治  
森山 充 滝波登喜男 松川 正樹  
楠 圭介

## 組合議会

五領川公共下水道事務組合議会 清水 紀人 森山 充 清水 憲一 滝波登喜男

福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会 中村勘太郎 川崎 直文 酒井 圭治 楠 圭介

勝山・永平寺衛生管理組合議会 齋藤 則男 上田 誠 朝井征一郎

福井県後期高齢者医療広域連合議会 中村勘太郎



## 議会・各委員会の議員出欠状況

令和4年4月20日～令和4年6月22日

議員名(議席番号順)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	松川 正樹	上田 誠	中村 勘太郎	金元 直栄	滝波 登喜男	齋藤 則男	江守 勲	伊藤 博夫	長岡 千恵子	川崎 直文	酒井 和美	酒井 秀和	朝井 征一郎	奥野 正司
出席回数	10	18	16	18	20	19	20	21	18	19	20	21	17	19
会議回数	19	18	19	20	20	19	20	21	18	19	20	21	18	19
出席率	53%	100%	84%	90%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	94%	100%

No.	日付	会議名	○…出席 ×…欠席 —…員外 △…遅・早 研…研修 傍…傍聴 弔…弔事													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	4/20	定例全員協議会	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	4/21	議会運営委員会	—	—	—	○	○	—	○	○	—	—	○	○	傍	傍
3	4/21	個別避難計画勉強会	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
4	4/28	全員協議会	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	4/28	第3回臨時会	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6	5/10	議会運営委員会	—	—	—	○	○	—	○	○	—	—	○	○	傍	傍
7	5/11	総務建設産業常任委員会	×	—	○	—	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○
8	5/16	定例全員協議会	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	5/17	全員協議会	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	5/23	全員協議会	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	5/23	第4回定例会	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	5/30	本会議(一般質問1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	5/31	本会議(一般質問2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	6/1	本会議(一般質問3日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	6/2	本会議(第一審議)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	6/6	本会議(第一審議)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	6/6	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	6/9	総務建設産業常任委員会	○	—	○	—	—	○	—	○	—	○	—	○	傍	○
19	6/9	教育民生常任委員会	—	○	—	○	○	—	○	—	○	—	○	—	○	傍
20	6/13	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	6/13	本会議(採決・閉会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	6/22	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9月定例会日程については、  
後日ホームページ等でご案内します。



# 心繋がる永平寺町議会



## 4年間ありがとうございました。



議会だよりを読んでさらに詳しく議会を知りたくなったら？

### 初級者編：テレビをみでの！



議会は生中継を行っています。

再放送は翌々月1日より順次放送します。朝6時、夜12時、1日2回同じ内容を放送します。

放送日程はテレビのリモコンの番組表ボタンを押してご確認ください。

### 中級者編：傍聴にきての！



役場本庁舎3階までお上がりください。エレベーターもごございます。事前申込み不要。お気軽にお越しください。

### 上級者編：ホームページをみでの！



議会日程や議事録が閲覧できます。議員の意外な横顔も!?



<https://www.eiheiji-gikai.jp/>

## 編集者のひと言

季節は春から夏に移り、過ごしやすいくから少し蒸し暑い季節となりました。

現在の広報特別委員会のメンバーでの編集も今回の発行が最終となり、あっといふ間の2年間でした。

議会だよりの見出しを「みでの」永平寺町議会だよりに変えて「伝わる広報」を目指して、委員全員で議論しながら取り組んできました。議会や議員の考えを皆さんに分かり易く伝えることが出来たかの思いで編集の日々でしたが、次回からは、新しい広報特別委員会のメンバーに引継ぐこととなります。

多くの町民の方々に読んでいただける、議会だよりをこれからも続けてまいります。

(朝井 記)

#### 議会広報特別委員会

委員長 朝井 征一郎  
副委員長 酒井 和美

委員 松川 正樹・上田 勲  
滝波 登喜男・江守 誠  
酒井 秀和

発行責任者 奥野 正司